第　　号

授　精　証　明　書

<table>
<tr><td>種畜</td><td>家畜人工授精用精液証明書番号</td><td></td><td>名 前</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="7">精液を注入した雌畜</td><td>名　　前</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>家畜登録機関名及び登録番号</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>種類及び品種</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>毛色及び特徴</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>生　年　月　日</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td>飼養者の住所及び氏名又は名称</td><td colspan="3"></td></tr>
<tr><td colspan="2">精液注入年月日</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

上記のとおり家畜人工授精用精液を雌畜に注入したことを証明する。

年　　月　　日

獣医師（家畜人工授精師）

登録番号（免許番号）　（県）第　　号

住　所

氏　名　　印

（家畜人工授精用精液証明書又は精液採取に関する証明書(乙)をここにはり付けること。）

備考

1　複写式の用紙を用いることとし，１部は精液を注入した雌畜の飼養者に渡し，写しを獣医師又は家畜人工授精師が保管しておくこと。

2　混合精液を使用した場合には、種畜の名前の欄には、使用した混合精液に添付されている家畜人工授精用精液証明書表の精液を採取した種畜の名前の欄に記載されている事項をそのまま記載すること。